



本地原小学校

令和3年6月30日

おまわりさんのお話

自転車に乗る時は、必ず、ヘルメットをかぶりましょう。
中学生、高校生、大人になってもヘルメットをかぶりましょう。



セーフティコース

自転車に乗ったつもりで安全確認動作をしながら模擬コースを歩く。
「止まれ」の標識では、自転車も止まりません。白い停止線の手前で止まって、少し前を出て、安全を確認。
見通しの悪い交差点でも、見通しのよい交差点でも、同じ安全確認が必要です。

担任の先生も体験

児童の体験後、担任の先生とおまわりさんが模範走行（歩行）。
児童は、担任の先生を応援しながら、その一挙手一投足に注目しています。

児童と教職員の共通体験は、継続的交通安全教育が期待できます。

